

香川大学 全学FD

問題解決のデザイン： デザイン思考能力を育成する アクティブラーニングのススメ

創造工学部の設置を契機とするデザイン思考教育の全学波及によって、本学は新たな価値創造を担う人材育成を全学的に推進します。

このたび、我が国のデザイン思考教育の先駆けであるi.schoolエグゼクティブ・ディレクター堀井 秀之 先生を講師にお招きし、全学FDを開催します。i.schoolにおける取組をご紹介いただくとともに、デザイン思考を用いたアクティブラーニング型授業のメソッドについてアドバイスをいただきます。

日 時

平成29年9月21日（木）16:30～18:00

場 所

主会場：幸町北キャンパス
研究交流棟5階 研究者交流スペース
配信先：林町キャンパス 3201講義室

主 催

創造工学部設置準備委員会
大学教育基盤センター、工学部

■デザイン思考とは

人々の潜在的ニーズへの共感による課題発見から、アイデア創出、プロトタイプ、検証というサイクルを経て、全く新しい価値を生み出す思考プロセス。「人間中心」の思考法であり、多様な人々とのコミュニケーションによる多様性理解力を重視

■講師

堀井 秀之 先生 / i.school
エグゼクティブ・ディレクター



東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授。JSIC（日本社会イノベーションセンター）代表理事。専門は社会技術論、国際プロジェクト論、イノベーション教育論。東京大学知の構造化センターではセンター長として、分散する知の構造化と価値化をテーマに研究開発を推進。著書に「社会技術論：問題解決のデザイン」（東京大学出版会）など。

i.schoolとは…

東京大学知の構造化センターが主宰している、イノベーション人材育成を目的とした教育プロジェクト。ベンチャー創業や企業における新事業創出を促進する人材の育成等を目的としている。

■連絡先 創造工学部設置準備事務室（内線：1383）
kaikaku2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp